

平成22年度 第2回かすみがうら市地域公共交通会議 会議録

- 1 日 時 平成22年12月20日(水) 14時00分から15時00分
- 2 場 所 かすみがうら市役所 千代田庁舎 防災センター2階研修室
- 3 議 案
- ・報告第1号 かすみがうら市乗合タクシー及びシャトルバスの運行状況について
 - ・報告第2号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議歳出予算の流用及び予備費の充用について
 - ・議案第1号 かすみがうら市乗合タクシーにおける乗降箇所の追加について
 - ・議案第2号 平成22年度地域公共交通活性化・再生総合事業の事後評価について
- 4 出席者
- ・かすみがうら市長 宮嶋 光昭
 - ・関東運輸局茨城運輸支局 泰間 隆
 - ・関東運輸局茨城運輸支局 服部 透
 - ・茨城県企画部企画課交通対策室 寺門 利幸(代理出席)
 - ・茨城県土浦警察署交通課 鈴木 久
 - ・関東鉄グリーンバス(株) 長津 博樹(代理出席)
 - ・(有)千代田タクシー 染谷 雄一郎
 - ・(有)美並タクシー 臼井 忠
 - ・特定非営利活動法人 エンゼルハート会 古川 清
 - ・霞ヶ浦交通(株) 島田 豊
 - ・(有)神立観光 斉藤 日出夫
 - ・(社)茨城県バス協会 瀬谷 憲雄
 - ・茨城県ハイヤー・タクシー協会 木本 信男(代理出席)
 - ・関東鉄道労働組合 椎木 茂男
 - ・かすみがうら市議会 桂木 庸雄
 - ・かすみがうら市区長会 安田 秀徳
 - ・かすみがうら市老人クラブ連合会 鈴木 和夫
 - ・かすみがうら市PTA連絡協議会 豊崎 淳一
 - ・かすみがうら市商工会 真藤 実男
 - ・土浦市都市整備部 東郷 和男
 - ・かすみがうら市市長公室 塚野 勇
 - ・かすみがうら市総務部 山中 修一
 - ・かすみがうら市保健福祉部 竹村 篤
 - ・かすみがうら市土木部長 松澤 徳三
- 【欠席委員5名】
- 【事務局】
- 市長公室企画課 島田 昌男
 - 辻 和徳
 - 長谷川 志保

5 議事の経過

【事務局】 大変お忙しいなかお集まりいただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、平成 22 年度第 2 回かすみがうら市地域公共交通会議を始めさせていただきます。

今回、任期満了及び配置転換等により変わられた委員の皆さまに委嘱状を交付させていただきました。皆さまのお手元でございますので、ご確認のほどよろしくお願い申し上げます。泰間様におかれましては、前任の中山様の残任期間、そのほかの委員の皆さまにおかれましては、本日から 2 年間の任期となります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

また、変更により、初めて出席される委員さんがございますので、ご紹介をさせていただきます。関東運輸局茨城運輸支局首席運輸企画専門官 泰間様でございます。

【委員】 いつもお世話になっております。泰間様でございます。よろしくお願いいたします。

【事務局】 関鉄グリーンバス株式会社常務取締役 長津様。本日は、代理で総務課長の笹目様がご出席されております。

【委員】 関鉄グリーンバスと申します。いつもお世話になっております。

【事務局】 続きまして、関鉄観光バス株式会社統括営業部長 佐藤様。遅れての参加となります。続きまして、茨城県ハイヤー・タクシー協会専務理事 木本様。本日は、代理で副会長 金塚様。

【委員】 副会長の金塚です。よろしくお願いいたします。

【事務局】 以上 4 名の委員の皆さまです。よろしくお願い申し上げます。

それでは、議事に入るわけですが、その前に会長からご挨拶をお願いします。

【会長】 皆さま、こんにちは。年末のあわただしい中、平成 22 年度第 2 回かすみがうら市地域公共交通会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。また、皆さま方には、日頃より、地域公共交通会議の運営、並びに市政の推進にご支援ご協力いただいておりますことに、この場をお借りしまして深く感謝を申し上げます。

さて、市の公共交通につきましては、昨年度策定をいたしました連携計画に基づき、10 月より乗合タクシー並びにシャトルバスの実証運行を開始しております。本日の会議では、乗合タクシー及びシャトルバスの運行状況等をご報告させていただき、再生総合事業の本年度の事後評価につきまして、その内容をご審議いただきたく開催させていただきました。

委員の皆さまからの忌憚のないご意見をお願い申し上げます。簡単ではございますが、冒頭のあいさつに代えさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

【事務局】 それでは続きまして議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、交通会議の設置要綱第 7 条の規定により会長をお願いします。

【議長】 それでは、要綱の規定によりまして、議長を努めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

報告第 1 号「かすみがうら市乗合タクシー及びシャトルバスの運行状況について」

【議長】 それでは、報告第 1 号 かすみがうら市乗合タクシー及びシャトルバスの運行状況について、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 資料「報告第 1 号 かすみがうら市乗合タクシー及びシャトルバスの運行状況について」に基づき説明

【議長】 ただいま説明のありましたことにつきまして、質疑等がございましたらよろしくお願いいたします。

何かございませんか。無ければ、次に移りたいと思います。

報告第2号「平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議歳出予算の流用及び予備費の充用について」

- 【議長】 報告第2号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議歳出予算の流用及び予備費の充用について、事務局より説明をお願いいたします。
- 【事務局】 資料「報告第2号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議歳出予算の流用及び予備費の充用について」に基づき説明
- 【議長】 ただいま説明がありましたことにつきまして、質疑等あればお願いいたします。無ければ、次に移りたいと思います。

議案第1号「かすみがうら市乗合タクシーにおける乗降箇所の追加について」

- 【議長】 議案第1号 かすみがうら市乗合タクシーにおける乗降箇所の追加について、事務局より説明申し上げます。
- 【事務局】 資料「議案第1号 かすみがうら市乗合タクシーにおける乗降箇所の追加について」に基づき説明
- 【議長】 それではただいま説明のありましたことにつきまして、質疑等ございましたらお願いいたします。
- 【議長】 それでは、ご意見が無いようですので、原案のとおり承認していただくことにご異議ございませんか。
- 【委員一同】 異議なし。
- 【議長】 ありがとうございます。それでは、原案のとおりご承認をいただきました。

議案第2号「平成22年度かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業の事後評価について」

- 【議長】 続きまして、議案第2号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業の事後評価について、事務局より説明申し上げます。
- 【事務局】 資料「議案第2号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業の事後評価について」に基づき説明
- 【議長】 ただいま説明のありましたことについて、質疑等ありましたらお伺いしたいと思います。
- 【委員】 実際に車を運行されている方、どういう状況ですか。利用されている方から、いろいろご意見等があると思いますが。
- 【委員】 多くの意見としては、案内が不十分だということ、利用ガイド等各戸配付されても字が小さいということ、それから乗り方が分からないという意見が多いです。具体的な例を挙げての乗り方の提示が必要ではないかと思っております。
- 【委員】 高齢者の利用が多いので、そういった細かい工夫が必要ではないかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
- 【議長】 他にありませんか。
- 【委員】 議案第1号で承認された乗降箇所の追加はいつからになりますか？
- 【事務局】 乗降箇所の追加につきましては、運輸局への届出事項になると思っておりますので、手続きを早急に進めまして、許可が降り次第、運行したいと考えております。
- 【委員】 なるべく早い運行開始をお願いしたいと思います。
- 【議長】 その他に何かございませんか。
それでは、ご意見が無いようですので、原案のとおり承認していただくことにご異議ございませんか。
- 【委員一同】 異議なし。
- 【議長】 それでは議案第2号につきまして、原案のとおりご承認をいただきました。

- 【議長】 次にその他でございますが、事務局で案件がありましたら報告をお願いします。
- 【事務局】 先ほどご承認をいただきました事後評価につきましては、1月末が提出期限になっております。提出に際し、表現の訂正等軽微な変更発生時の対応につきましては、会長に一任ということでご承認をいただいでよろしいでしょうか。

- 【委員】 異議なし。
- 【議長】 ありがとうございます。そのように取り扱わせていただきます。
- 【議長】 そのほか皆さまから、ご意見ご質疑等ございませんか。
- 【委員】 会員の方から問合せがあるのですが、かすみがうら市では今、高齢者福祉タクシー券がでておりますが、今後はどうなるのでしょうか。見通しが立っているのであれば、教えていただきたいのですが。
- 【事務局】 内部の話ではございますが、平成 22 年度予算の要求段階で今回の新しい交通システムが 10 月 1 日導入予定ということが決まっておりましたので、その予算見積りの時点で、福祉タクシーとの兼ね合いというのは、財政部門でも検討させていただいた経過がございます。ただ、事業が実際に行われていなかったこと、どのような利用状況になるかが把握できなかったことなどから、平成 22 年度の福祉タクシー券につきましては、廃止もしくは縮小ということにはなりません。次年度予算につきまして、現在査定を行っている最中ではございますが、乗合タクシーが福祉タクシーの利用者全てを救えるのかどうかということで見えづらい部分がございますので、慎重に対応していきたいと考えております。
- 【委員】 個人的な意見ですが、これだけのお金をかけて交通網を整備しているのですから、福祉タクシー券の見直しがあってもよいのではないかと考えています。せっかくですから、この交通体系を大いに利用していただきたいと思っています。しかし、介護タクシーが必要な方にはタクシー券を支給したほうがよいと思いますので、介護保険度による支給対象者の制限等を行ってもよいのではないかと考えています。よろしくをお願いします。
- 【議長】 ありがとうございます。ほかにございませんか。
それでは、委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご出席をいただき、かつ、慎重なるご審議を賜り、誠にありがとうございました。以上をもちまして、会議を終了いたします。ありがとうございました。